

チームマネジメント

－SNSの活用例と課題－



HUMAN QUEST

株式会社ヒューマンクエスト

<https://humanquest.co.jp/>

大西みつる

自己紹介



大西みつる

- 戦略人事&人材開発コンサルタント
- 立命館大学経営学部客員教授
- 特定非営利法人スポーツ指導者支援協会理事

リーダーシップ開発/企業変革が専門

- 株式会社ヒューマンクエスト 代表取締役社長
- 立命館大学経済学部卒業
- 筑波大学大学院ビジネス科学研究科修了
(経営学修士)

- 小学3年生の時、地元の泉大津リトルリーグに入部
- 小学6年生の時、関西選手権で優勝。日本選手権に出場し、調布リトルリーグに敗れる
- 中学2年生の時、日本代表でアメリカへ遠征
(ボーイズリーグ：旧日本少年野球連盟)
- 大阪商業大学付属高校、立命館大学硬式野球部
- 本田技研工業株式会社鈴鹿製作所硬式野球部
(現在のチーム名は、ホンダ鈴鹿)
(内野手としてプレー、マネージャー、監督を歴任)
- 1994年、第65回都市対抗野球大会で優勝
(戦略マネージャーとしてチーム作りを行う)

チームマネジメント

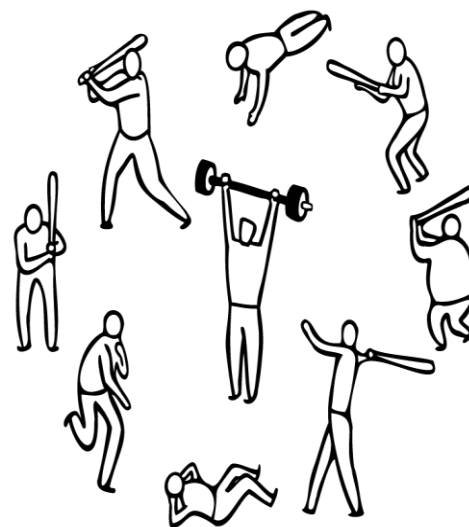
－ SNSの活用例と課題 －

1

SNSの機能と課題

2

チームマネジメントの実践



チームマネジメント

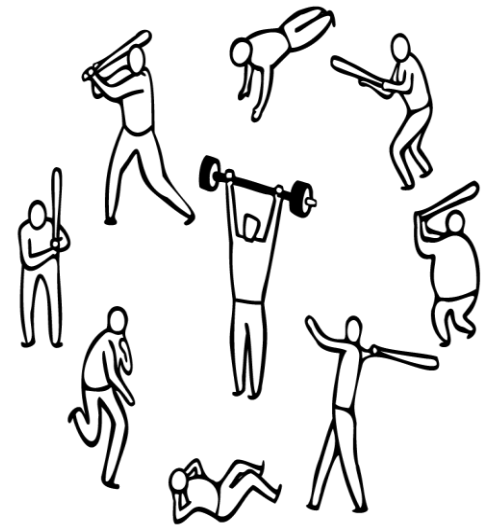
－SNSの活用例と課題－

1

SNSの機能と課題

2

チームマネジメントの実践



SNSとは何か？

ソーシャル・ネットワーキング・サービス（social networking service, SNS）とは、Web上で社会的ネットワーク（ソーシャル・ネットワーク）を構築可能にするサービスである。

	国内月間アクティブユーザー	ユーザー層	特徴
	8,000 万人	全世代が利用 幅広い	・メッセージとタイムラインの二つをもつ ・スタンプが豊富 ・トークや通話などモバイル中心
	4,500 万人	20代が多い 平均年齢は35歳	・リアルタイム性 ・拡散性の期待 ・ハッシュタグ
	3,300 万人	10代と20代で半数以上を占める	・写真メイン ・世界観の重要性 ・アクティブユーザーが多い ・ハッシュタグフォロー可能
	2,800 万人	登録者数は20代と30代が多い	・多彩なコンテンツ ・フォーマルな場 ・ターゲットの精度高い
	950 万人	10代と20代で半数以上を占める	・動画メイン(15秒) ・ハッシュタグ ・豊富な動画編集機能 ・音楽性
	400 万人	20代と30代女性が多い	・写真／画像メイン ・コレクション性 ・画像のアイデア／デザインが豊富

<https://blog.comnico.jp/we-love-social> ※2019年6月時点

チームマネジメントにおけるSNS活用例

チームマネジメントにおいて、SNSは「**情報の発信・共有・拡散**」といった機能に重きを置いているケースが多い。

1. 情報発信と拡散

- * チームプロフィールの掲載や入部の案内
- * 活動内容の発信と拡散

2. 共有

- * チームスケジュールの共有やスケジュール変更の連絡
- * チーム内コミュニケーション
- * 試合やフォームチェックなど、ビジュアル化による
思い出作りや指導の一助としての活用

しかし、便利なSNSではあるが、選手間のやりとり、親御さん同士のやりとり（指導者への誹謗中傷）で子供同士のいじめや大人の関係性に問題が発生しているケースも散見されている。

SNS活用のリスクと課題

課題①：SNSを活用するリテラシーが不足

- SNSは、インターネット技術を活用し一般大衆が気軽に利用できるように生み出されたサービス。利用者のリテラシー不足が原因となって起こる問題も多い。
- * 小中学生にスマホをそもそも持たせるべきか、どうかという問題。
- * 家庭の方針で「持たせない」ケースもあるので、活用には配慮が必要となる。そのことで、仲間はずれ、いじめに繋がることもあることを忘れない。

課題②：チームメンバー同士のいじめ

- SNSを使ったイジメは中高生の利用率が高いLINE・Twitterで多く見られます。
- 特にLINEのグループチャットにおいて、特定の人物に対して多数が暴言を浴びせ集中的に攻撃するリンチや、対象のメンバー以外が一斉にグループを抜けて孤立させるといった手段が確認されています。

SNS活用のリスクと課題

課題③：個人情報の流出

- 個人情報の公開により、本来知られたくない情報を不特定多数の人に知られてしまうという危険性がある。
何気ない日常写真を公開した結果、そこに写り込んでいる情報から学校・勤務先・居住地域が突き止められるという被害も発生している。

課題④：チーム・ハラスメント

- チーム・ハラスメントとは、SNSによる繋がりが実生活まで広がった結果、起こってくる問題です。
例えば、「“いいね”をつけるよう強要される」「SNS上の投稿をリアルタイムで返信しないと仲間外れにされる」といったことなどです。

チームマネジメント

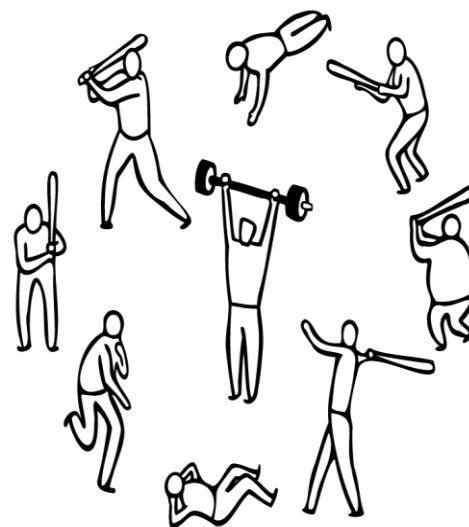
－ SNSの活用例と課題 －

1

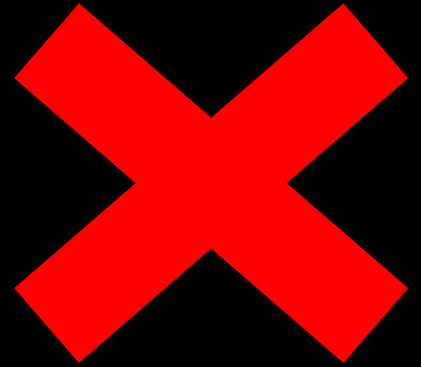
SNSの機能と課題

2

チームマネジメントの実践



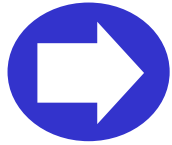
マネジメント = 指導



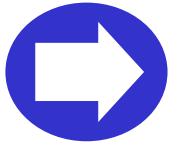
マネジメント
= 何とかする

マネジメントとは何か？（ビジネス編）

企業の目的とは何か？



利益を上げること（利潤の追求）



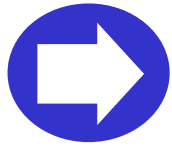
**お客様に選んでいただける商品や
サービスを提供すること**

マネジメントとは？

「組織の目標達成のために人・物・金・情報・時間
などの資源を経済的・効果的に活用し組織の成果を高める」

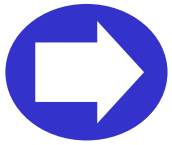
マネジメントとは何か？（少年野球に置き換えると）

チーム存立の目的とは何か？



勝つこと（勝利を目指す）

＊野球規則第一条

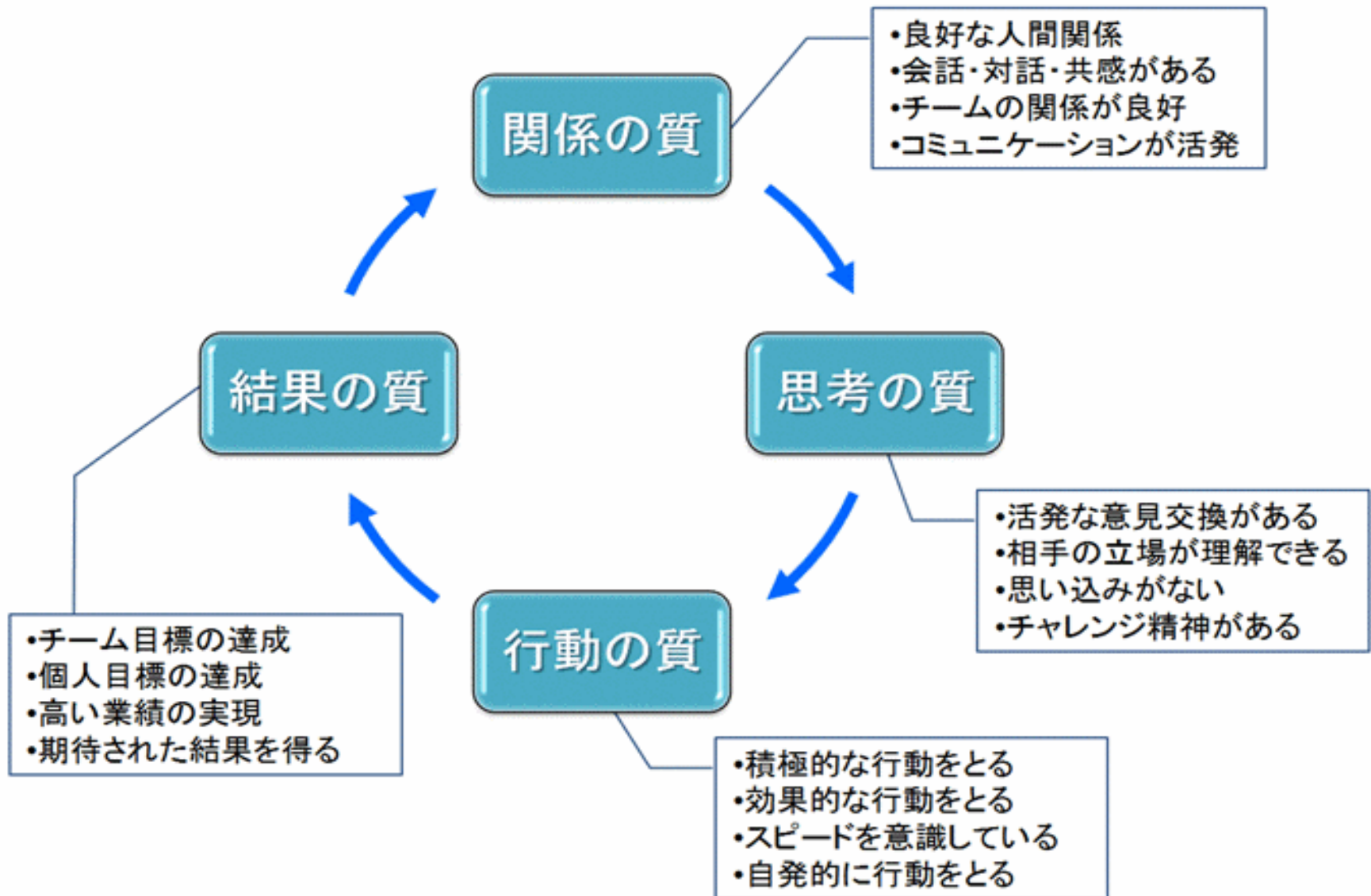


**野球を通じて、少年・少女の
育成を図る**

マネジメントとは？

「チームの目標達成のために人・物・金・**情報**・時間
などの資源を活用し、チームの成果を高める。
野球を通じて、少年・少女の育成を図ることが信条となる。

チームに関わるメンバーの関係の質を高める



チームマネジメントに大切なこと

- 一、チーム運営者及び父兄は、SNS活用における**メリットとデメリット**を正しく理解すること。
- 一、選手同士の関係性、父兄同士の関係性、チーム運営者とチームに関わる利害関係者間の「**関係性構築**」を実践すること。
- 一、**チーム運営方針**を明確にし、それらを共通認識、共通言語化を図り、対話を重んじる。
- 一、指導者が選手（特に元気のない）に声かけ、問いかけを通じて、観察と対話を実践し、潜在的な「いじめ」リスクを未然に防ぐ努力を惜しまない。

チームマネジメントに大切な在り方

